

順調な滑り出し

大石弘秋町長 行政報告



瑞宝単光章受章 加藤亀生氏 夫妻

春の叙勲

平成24年春の叙勲が発令され、元仁淀消防団長の加藤亀生氏が、消防団活動の功績により、瑞宝単光章の栄誉に輝かれた。また、旧吾川村議会議員の岡崎定氏と、鎌倉武氏が、地方自治に貢献した功績により、岡崎氏が旭日双光章を、鎌倉氏は旭日単光章を受章された。心からお喜びを申し上げますとともに、今後とも健康には十分留意され、本町の発展のために、ご指導、ご協力をお願いしたい。

近畿仁淀川会

5月27日、近畿仁淀川会の総会が大阪市で開催され、本町から18人が出席した。席上、同会よりご寄付を賜り、町発展のために活用させていただく。また、総会は100人の盛会で、交流を深めることができた。

日曜市へ出店

地域おこし協力隊の活動の一つとして、4月1日から出店を開始した。現在7団体が参加し、特産品の販売と町の観光PRを行っている。

順調な滑り出しで、2年間の予定。今後も参加団体や商品を増やす計画。

外国人住民の

住民基本台帳法への適用

法改正により、外国人の利便の向上及び行政の合理化を図るため、外国人住民についても7月9日より、住民基本台帳の適用対象に加わることになる。

子ども手当、児童手当

6月5日に支給した子ども手当は、2・3月分926人、児童手当は4・5月分833人で、支給金額は2千16万5千円。

「地域包括ケアシステム」の確立が喫緊の課題

全国トップクラスの高齢化率となり、保健、医療、介護、福祉の一体的、体系的取り組み体制、いわゆる「地域包括ケアシステム」の確立が喫緊の課題である。仁淀川町高齢者あんしんプラン、元気いきいき健康プランなど各種計画を策定し、積極的に取り組んでいる。医療分野も、町内民間の協力や国保直診を含んだ地域医療の確保を検討している。特に大崎診療所はニーズの見極めを行い、持続可能な体制づくりが求められ、無床化によるマンパワーの活用なども視野に検討する。

地域ケア会議の導入や、理学療法士など人材確保に努め、また、生まれた地域で在宅生活を支えるために、本年度中に理学療法士を2人体制にする。

日曜市出店

久万高原町の 廃棄物処分場設置反対

久万高原町で浮上した廃棄物処分場計画は、仁淀川の上流であり、高まりつつある仁淀川人氣に水を差し、大きなイメージダウンが懸念される。設置反対で臨んでいく。

仁淀川町ガイドブック

新しいガイドブックは、町の観光特使でもある吉田類氏が案内役を務め、「奇跡の清流仁淀川」で知られる高橋宣之氏の写真も紙面に花を添える、充実した内容に仕上がった。

町内各世帯及び広報購読の町外者などに配布、東京のアンテナショップなど、県内外の観光施設に置き、期待以上のPR効果を挙げており、増刷を補正予算に計上した。

学校再編

これまで22、23年度の2年間、学校再編検討委員会などで議論をかさねてきた。中学校は、昨年9月定例議会で学校教育や地域振興の観点から、北地域、南地域の校区を設定し、2校とする方針を示し、教育委員会による地区説明会も実施し、町民の理解を求めてきた。また一方で、署名運動が行われるなど、保護者や地域の反対意見も承知しているが、準備予算に基づき必要な再編準備作業に着手しており、9月定例議会には、平成25年4月1日から2校体制で出発するために吾川中学校を廃止し、新しい「仁淀中学校」を創設する条例改正案を提出したいと考えて準備している。



日曜市

ここが聞きたい

Q
&
A

－ 第 4 回（6月）定例会 －

報告6件、条例改正1件、補正3件、その他議案4件を原案どおり可決し、閉会した。

■専決処分の報告

■平成23年度23災第18号町道寺村大板線道路災害復旧工事請負契約

契約金額

23万9千400円増額し、4千967万250円

契約の相手方

（株）不二土木

現地法粋工の起伏が激しく、現地に合わせた見直しを行い、契約金額を増額。

■仁淀川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、東日本大震災により滅失した住宅の敷地等を譲渡した場合の譲渡期限の延長の特例措置を講じるための改正。

（平成24年4月1日から適用）

（承認 全員）

■仁淀川町税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴う改正。

（平成24年4月1日から適用）

（承認 全員）

■平成23年度一般会計補正予算（第8号）

3億6千407万9千円を追加し、76億4千269万4千円とする。

（承認 全員）

■平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

65万円を追加し、1億1千675万1千円とする。

（承認 全員）

■平成23年度繰越明許費繰越計算書の報告

4億5千363万6千円を翌年度への繰越額として報告する。

■条例改正

■仁淀川町印鑑条例の一部を改正する条例

外国人登録法の廃止に



池川スポーツセンター

より、外国人住民の印鑑登録及び証明について必要な事項を見直すことに伴う一部改正。

（可決 全員）

■24年度補正予算

■一般会計補正予算

1億2千750万2千円を追加し、69億9千603万6千円とする。

問 藤野議員

6款農林水産業費の造林費の説明を。

答 大野産業建設課長

高性能林業機械等整備事業費は、林産組合に運搬車2台、ミニショベル、グラップル（ウインチ仕様）スイングヤーダ、フオワダ、各1台。きこり屋にフオワダ1台。問伐材等加工流通施設整備補助金は、当初林産組合がモルダーを希望していたが、県の指導もあり問伐へ力を入れることになったため減額。

問 山口議員

林産組合には機械も随分あったように思うが、調査はできているか。

答 大野産業建設課長

かなり老朽化した機械もあったので、新しく買い替えた物もあるが、調査はしている。

問 山口議員

ホイスト移設工事費の説明を。



答 大野産業建設課長

重い荷物を吊り下ろしする機械で、佐川から原石山の倉庫へ移設するもの。

問 若藤議員

旧安居小学校校舎内の民俗資料保管室は完成したのか。保管だけでなく、仁淀観光センターの歴史民俗資料館へ展示をしては。

答 大野教育長

完成している。今後、仁淀総合支所とも相談し、活用する方法も考えたい。

賛成者

西森 常晴 坂本 伝一
藤原 陽三 橋本 眞一
西森 久雄 農本 規仁
山口 芳正 野村 安夫
藤野 格昭 若藤 敏久
(可決 多数)

■介護保険特別会計

30万円を追加し、11億1千38万1千円とする。
(可決 全員)

■後期高齢者医療特別会計

44万円を追加し、1億2千467万5千円とする。
(可決 全員)

■請負契約の締結

■平成24年度吾川地区
デイスタービスセンター
等新築工事

契約金額
2億3千780万4千円

契約の相手方

(株)上岡工務店
(可決 全員)

■平成24年度池川スポーツセンター耐震補強及び大規模改修工事

契約金額
5千432万2千800円
契約の相手方
栄宝生建設(株)

問 若藤議員

請負契約については、最低価格の80%で落札しているが、安いのは良い事だが、質が落ちる心配もある。最近では県、高知市などは上がってきているが、今後見直す予定は。

答 町長

品質確保は非常に大きな問題で、高知市や近隣町村でも見直しを検討していると聞く。今後、検討していく。
(可決 全員)

■人権擁護委員候補者の推薦(2名)



住所 大植2858番地
氏名 坂本 直子
(適任 全員)



住所 崎ノ山108番地2
氏名 片岡 章子
(適任 全員)

■請願第一号

仁淀川町議会議員の報酬(日当制)及び期末手当等に関する条例改正の請願について

賛成者 岡田 良成
藤野 格昭
(賛成少数 不採択)



工事中の吾川地区デイスタービスセンター(大崎)